

お問い合わせ先

海上保安庁海洋情報部航海情報課

主任海図編集官 今井義隆

03-3541-4201（内線 648）



平成23年9月16日

海上保安庁

東京大学

日本人の名前を冠した海底地形名が国際的に登録されました

世界の海底地形名の統一を図っている大洋水深総図（GEBCO）委員会 海底地形名小委員会（SCUFN）が開催され、世界の海洋地質学・地球物理学の発展に貢献された故 玉木賢策 東京大学教授の名前を冠した「Tamaki Seamount（玉木海山）」が国際的に承認・登録されました。

国際水路機関（IHO）及びユネスコ政府間海洋学委員会（IOC）が共同で推進する GEBCO（大洋水深総図：General Bathymetric Chart of the Oceans）委員会は、全世界を均質にカバーする海底地形図を作製するための国際プロジェクトで、その中に世界の海底地形名の統一を図ることを目的とした海底地形名小委員会（SCUFN: Sub-Committee on Undersea Feature Names）があります。

この度、第24回 SCUFN が9月12日から16日まで中国（北京）で開催され、世界各国から提案された海底地形名が審議されました。日本からは、SCUFN 委員である海上保安庁職員を派遣して、海洋地質学・地球物理学の発展と海底地形名の統一に多大な貢献をされた、故 玉木賢策 東京大学教授*の名前を冠した「Tamaki Seamount（玉木海山）」を提案し、全会一致で承認され GEBCO に登録されました。

なお、「Tamaki Seamount（玉木海山）」の詳細は別紙のとおりです。

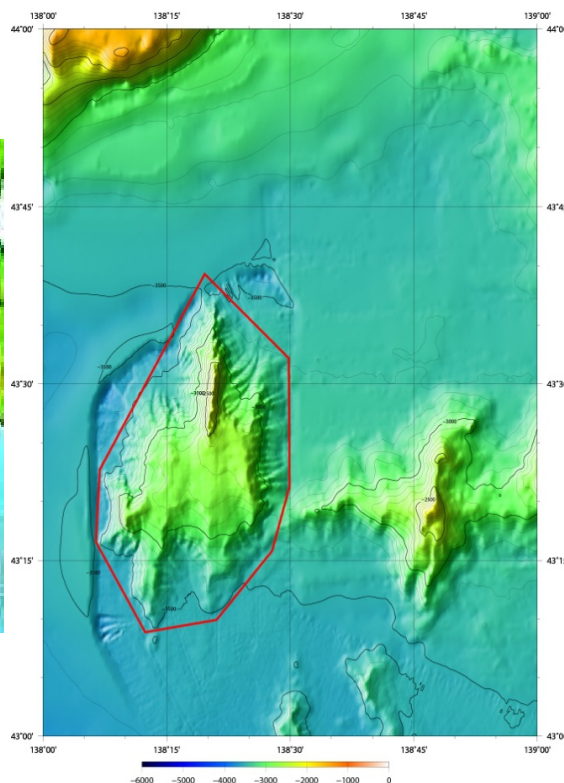
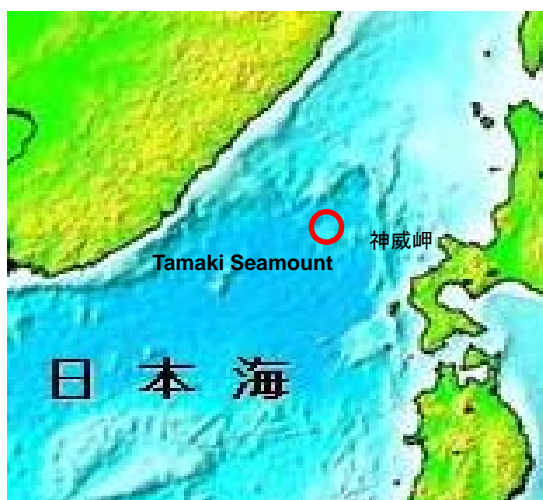
*東京大学海洋研究所教授を経て、東京大学大学院工学系研究科エネルギー・資源フロンティアセンター長、教授。大陸棚限界委員会委員（外務省参与）。我が国の海洋研究分野の第一人者。2011年4月5日逝去。享年62歳。

Tamaki Seamount (玉木海山)

位置： 日本海、北海道神威岬の西方約 170km

規模： 南北約 55km, 東西約 30km

最大水深 3,600m, 最小水深 2,100m, 比高 1,500m



(参考) 日本人名を冠した海底地形名一覧

	海底地形名
①	Hanzawa Seamount (半沢海山)
②	Katayama Seamount (片山海山)
③	Mogi Fan (茂木海底扇状地)
④	Mogi Seamount (茂木海山)
⑤	Omachi Seamount (大町海山)
⑥	Sawa Seamount (沢海山)
⑦	Yabe Seamount (矢部海山)
⑧	Uyeda Ridge (上田海嶺)
⑨	Hotta Seamount (堀田海山)
⑩	Kazuaki Seamount (一明海山)
⑪	Takahiro Seamount (任弘海山)
⑫	Tayama Guyot (田山平頂海山)
⑬	Tomoda Seamount (友田海山)
⑭	Uda Spur (宇田海脚)

